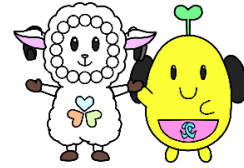


進路通信 No. 5



卒業生による進路講演会（高等部・中学部・保護者対象）

1月17日（金）に株式会社ナリスコスメティックフロンティア（特例子会社）で働いている卒業生と人事担当者、NPO 法人みちしるべ神戸ワークプロジェクトかすがの（就労継続支援事業所 B 型）で働いている卒業生と理事長、コーチの方々、卒業生保護者に講演をしていただきました。

生徒たちはしっかり聞いて、メモをとっていました。講演していただいた内容を簡単にまとめています。



【株式会社ナリスコスメティックフロンティア】 （卒業生からみなさんへ）

- ・わからないことがあったらすぐに聞く
- ・行動力を高める
- ・いろんな人とコミュニケーションをとる

（人事担当者）

- ・聴覚障害者への配慮として、パトランプ、文字起こしアプリの使用などがある。
- ・手話通訳者が在籍している。
- ・企業在籍型ジョブコーチが在籍しており、悩みがあれば相談できる。月1回の面談がある。
- ・相手を思いやる気持ちを持つ。
- ・なんでもやってみる。「できない」など否定から入らず、やってみよう。



『採用されるために大切なこと』

- ① 自分からあいさつできること。
- ② 出勤、退勤の時間を守ること。
- ③ ルールを守ること。
- ④ 自責の念を持つこと。
- ⑤ 自分を大切にすること。
- ⑥ 謝れること。

学校生活からできること。
今からやりましょう！



【NPO 法人みちしるべ神戸】

（卒業生）

- ・歯ブラシを箱に入れる、箱を作る作業などを行っている。楽しく作業をしている。仲間がいて楽しい。
- ・素直に受け止めることができる。最後までしっかり聞くことができる。（職員の方から）

（卒業生保護者から）

・年末年始に休んで、次仕事に行くのが誰もがしんどいと思うが、前の日にしっかり準備をして行っていた。帰ってきてから、久しぶりに仲間に会えてうれしかったと教えてくれた。その様子を見て、保護者もうれしい気持ちになった。

（理事長・職員の方）

- ・働くために訓練を行う事業所（就労移行支援、A 型、B 型）の説明。
- ・視覚支援をしながら、伝わっているか確認をしている。
- ・自分のことを伝える、自分の気持ちを伝えることが大切。伝え方は口でなくてもいい。他の方法でもよい。職員と一緒に考えていければと思う。
- ・自立に向けての取り組みをしている。カップラーメンを作る、買い物に行くなど。いろいろな場面を経験して、困ったときにどうしたらよいのかなど職員と一緒に考える。自信をもってできるようになればよい。
- ・履歴書を書く、面接の練習などの就職に向けての取り組みをしている。

《みなさんへのメッセージ》

- ・みなさんには可能性がある。今しかできないこと、自分がしたいことをいっぱい楽しんでください！
- ・自分のペースで「経験」を積み重ねる→生きる力が身につく。

はじめに理事長の小鷹様がマジックを披露してくれました。



《生徒の感想》

- ・一番印象に残っていることは、いろいろな人とコミュニケーションをとることが大切だということです。
- ・卒業生のお話を聞いて、とても仕事に対して一生懸命楽しんで作業している方だと思いました。その活力を見習って行動したいと思います。

【保護者のみなさまへ】

参加していただいた保護者のみなさま、お忙しい中ありがとうございました。

また今後にいかしていきたいと思っておりますので、アンケートにお答えいただければと思います。よろしくお願いいたします。

1/17進路講演会アンケート

